

学校教育目標:『世界で活躍する人を津和野町で育てる』

スロー ガン:『「やってみたい」を「やってみる」、自分らしく、だれかのために』

学校経営方針:『生徒そして地域の笑顔と幸せにつながる学校づくりを目指す』

グラデュエーション・ポリシー（育てたい生徒像）

未来社会の創造に仲間と協働して主体的に挑戦しようとする人

育てたい資質・能力

基礎力

自他の心身の健康
知識・技能
情報活用能力

課題発見力

知的好奇心
共感力
思考判断力

課題解決力

創造力
協働性
多様性活用力

社会情緒的能力

表現力
対話力
発信力

キャリア探究性

自他理解
自己決定力
粘り強さ

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

普通科（2・3年生）・未来共創科（1年生）：

両学科において普通科の枠組みの中で、新しい時代に対応した普通科教育改革に挑戦します

カリキュラムの特徴:情報活用では、データ活用力とデジタル技能を未来の担い手の基盤となる能力として育成し、教科学習と探究学習の深化に応用していくことを目標とします

カリキュラム開発を支える文部科学省の2つの事業:『普通科改革支援事業』と『DXハイスクール事業』

カリキュラムの4つの柱

教科学習

探究学習

情報活用

特別活動等

2年次からの3つのコース

総合コース

基礎から幅広く学び、実習を通して教養を身に着ける

探究コース

「総合的な探究の時間」を手厚くし、大学との連携による学術的な探究学習を行う

自然科学コース

理系進学に対応するため少人数で細かい指導をする

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

(1) 学びを大切にし、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒

(2) 自律心を持ち、自他を大切にする生徒

(3) 社会との関わりに興味関心を持っている生徒

(4) 向上心を持ち、成長しようとする生徒

津和野町での学びの土壤

「津和野町役場」「つわの学びみらい」「津和野町のひと・もの・こと」「津和野町の関係人口のひと」

「津和野町の企業・事業所・団体」「津和野町の幼保小中」「町営塾HAN-KOH」「PTA」「卒業生」

「学校運営協議会」「島根大学・島根県立大学」「県教育委員会」「文部科学省」